

1 清掃&水吹き

貼り付けるガラス面を事前に清掃してください。※

次に、右写真のように全体的に水が濡れるように霧吹き(水8割:中性洗剤3~4滴)を吹きかけてください。

霧吹きが無い場合は、濡れた雑巾などで濡らして頂いても大丈夫です。

※セロテープの使用跡(糊残り)などはしっかりと取り除いておくことが大切です。



2 貼り作業I

剥離紙(捨て紙フィルム)を剥した後、右写真のように粘着面をガラス面に貼り付けます。

この時、貼り位置がズレた場合でも簡単に貼り直しができ位置の修正が可能です。

※貼りたい位置を分かり易くするには、予め清掃後にマスキングテープでカギ括弧のような印しを付けておく便利です。



3 貼り作業II

次に右写真のようにスキージを製品の真ん中に当て、矢印のように内側から外側の方向に水を掻き出していきます。

全体的に水が抜けて固定されたら、最終的に水が出てこなくなるまで、再度強く掻き出してください。

ごく僅かな水であれば、半日~1日後に蒸発してしましますが水が多く残っていると、時間経過で水泡になる恐れがあります。



4 最終確認(完成)

ガラス窓外側から水や気泡の抜け状態を確認してください。

万が一、入っていた場合は、再度、「貼り作業II」の要領で混入箇所をスキージで掻き出してください。

貼り付け終了後に乾いた雑巾で製品およびガラス窓を拭き取りましたら完成です。

